



全国中学体育大会 柔道女子63kg級に出場

管路事業部 菅原正彦 長女 知紗(市立松山西中3年)が、愛媛県中学総体と四国総体で優勝し、8月19日に兵庫県のウインク武道館(兵庫県武道館)で行われた全国中学体育大会柔道女子63kg級に出席しました。

愛媛県及び四国チャンピオンとしてベスト16を目指しましたが、全國の壁は厚く、初戦である2回戦敗退となりました。中学生としての大きな大会は全て終わり、高校生になつても柔道を全力で頑張るという本人の意思を尊重して、これからも親として応援していきます。

〈愛亀管路事業部／菅原正彦〉



おごらずくじけず
頑張ろうカメ!

愛媛県中学校総合体育大会 ミニスカブルス)準優勝

8月3日に、松山第一国道維持出張所で開かれた「キツズバトロール」に今年も参加しました。

小学生を対象に道路をまもる仕事への理解を深めて頂くために、道路の維持管理に必要な車(機械)の見学や乗車体験をしてもらい、少しでも維持管理の必要性を分かつてもらえたと思います。

また、来年もあると思いますので興味のある方はぜひ行ってみて下さい。

その兄(凜太郎)が、令和元年7月24日愛媛県中学校総合体育大会に出席しました。中学生最後になるこの大会、個人戦(ダブルス)で3年間共に練習してき

たパートナーと優勝を目指して大会に臨みました。

大会前の練習中に、右手親指を負傷するというアクシデントがあり、痛み止めを打ちながらの出場となりましたが順調に勝ち進みました。優勝をかけて臨んだ決勝戦、残念ながら力及ばず悔し涙で終った大会でしたが、全力で目標に向かう息子の姿に成長を感じました。パートナーとの深い絆、きっと成績以上に思い出に残る大会になつたのではないかと思います。

〈愛亀管路事業部／玉井祐樹〉

打ちながらの出場となりましたが順調に勝ち進みました。優勝をかけて臨んだ決勝戦、残念ながら力及ばず悔し涙で終った大会でしたが、全力で目標に向かう息子の姿に成長を感じました。パートナーとの深い絆、きっと成績以上に思い出に残る大会になつたのではないかと思います。



乗車体験の様子▶

機械の説明を
真剣に聞く小学生◀

あぐり環境学習 岡田小学校

毎年、岡田小学校では環境学習の一環として、あぐりで剪定枝リサイクル、剪定枝の堆肥化について見学を行っています。

松前町内から集められる年間1,000トンの剪定枝をどうやってリサイクルするのかを、クイズを交えながら剪定枝が堆肥になるまでの過程を説明したり、実際に堆肥を触ることで発酵に伴う熱を感じもらったりしました。たくさんの質問もあり暑い中でしたが、みんな熱心に話を聞いて学習に取り組んでいました。

同じ松前町にある「あぐり」に少しでも興味をもつてもらえたらと思います。

〈あぐり事業部／泉憲治〉



機械の説明を
真剣に聞く小学生◀

も好評でお子様連れの方方にぎわつてしましました。かわいいクレープをいただきました。びるりは、年2回あります。皆様お気軽に遊びに来てください。〈びるり／宇都宮麻由〉

一匁一游 光年は淋しい単位 夕月夜



光年は淋しい単位 夕月夜

秋といえば月。夜の美しさはもちろんながら、夕暮れの上りかけの月もまた美しい。夕暮れで有名なのは新古今和歌集の三夕の歌だろうか。夕暮れと月には人の心を揺り動かす力がある。

ふと、空を見ていると、一番星に気付いた。あれは何光年離れた星なのだろうか。何年前の星の光を私たちは見ているのだろか。距離の尺度としての光年はあまりにも果てしなく、私たちの手は短く届かない。

いつか、宇宙に人がでても、易々と逢えない距離。なんて淋しい距離なのだろうか。そのある方はぜひ行ってみて下さい。

（管理本部／安部拓朗）